

かながわけん さがみはらし しょう しゃ しえんしせつ じけん う  
～神奈川県 相模原市の 障がい者 支援施設における 事件を 受けて～

さがみはらし つくい えん おお なん つみ しょう ひと  
相模原市の「津久井やまゆり園」で、多くの 何の罪もない 障がいのある人が  
たいせつ いのち うば きず けつ ゆる じけん お  
大切な 命を 奪われ、傷つけられる、決して 許しがたい 事件が 起きて、  
きょう さんかげつ た  
今日で 3ヶ月が 経ちました。

あらた な かたがた めいふく ところ いの  
改めて、お亡くなりになられた 方々のご冥福を 心から お祈りするとともに、  
かぞく ところ く もう あ きず かたがた いちにち はや  
ご家族には 心から お悔やみ 申し上げます。また、傷つかれた 方々の 一日も早い  
かいふく ねが  
ご回復を 願っています。

こんかい じけん し おお ひと ふか ところ いた かな ふあん いか  
今回の事件を 知った 多くの方が 深く 心を 痛め、悲しみや 不安、怒りを  
かん 感じられたことと 思います。障がいの あるなしに 関わらず、全ての 人の 命の大切さ、  
たが きづか たいせつ あらた おも お  
お互いを 気遣うことの 大切さを、改めて 思い起こされたのでは ないでしょうか。

おおさか しょう しゃしえんしせつとう ちいき ひら しせつ  
これまで 大阪では、障がい者支援施設等において、地域に開かれた施設を めざして、  
ちいきしゃかい こうりゅう と く すす  
地域社会との 交流などの 取り組みを 進めてきました。

しょう ひと はいりよ ひとびと たが あいて きづか ささ あ  
障がいのある人への 配慮や、人々が お互いに 相手を気遣い、支え合うことの  
できるまちは、全ての 人にとって 暮らしやすいまちと 言え、共に生きる社会の 実現に  
つながると 考えるからです。

こんかい じけん と く こうたい  
今回の事件で、これまでの 取り組みが 後退するようなことが あっては なりません。

しょう ひと しせつ ちいき こりつ  
障がいのある人や 施設を 地域から 孤立させては なりません。

しょう しょう しょう ひと たい ただ りかい にんしき  
そのためには、障がいや 障がいのある 人に対する 正しい 理解と 認識を  
も 持っていただくことが 不可欠です。

しょう みな ぎやくたい さべつ う いや おも  
障がいのある 皆さん、虐待や 差別を受けるなど、嫌な 思いをしたり、  
こま ひとり なや かぞく ゆうじん しえんしゃ そうだん  
困ったときには、一人で 悩まず、ご家族や 友人、支援者に 相談してください。

しちょうそん おおさかふ そうだんまどぐち ちい かま  
市町村や 大阪府にも 相談窓口が ありますので、どんな 小さなことでも 構いませ  
れんらく そうだん ちから おも  
ん。連絡してください。相談してください。きっと お力になれると 思います。

しょう 障がいの あるなしに 関わらず、全ての 人にとって 暮らしやすい、共生社会の  
じつげん む おおさかふ ぜんりよくとうきゅう  
実現に 向けて、大阪府は これからも 全力 投球します。

みな ひとり ひとり りかい きょうりよく ねが もう あ  
皆さん お一人お一人の ご理解と ご協力を よろしく お願い 申し上げます。

へいせい ねん がつ にち  
平成28年 10月 26日

おおさかふ ふくしぶ しょう ふくしつちょう にしぐち ていじ  
大阪府 福祉部 障がい福祉室長 西口 禎二